産業衛生学専攻博士前期課程への入学を希望される方へ

安全衛生マネジメント学領域

1. 研究テーマについて

安全衛生マネジメント学領域では、以下の研究テーマを想定しています。

安全衛生マネジメント学研究室(河村洋子教授)が中心となって指導する研究

- 大きな方向性としては、具体的な方法論としてポジティブ・ディビアンズ、エンターテインメント・エデュケーション／ナレティブアプローチ、リベレイティング・ストラクチャーズを活用し、個人と組織の変化・変革を促す方法論に関する研究
- 上記以外の方法論に限らず、以下のようなより広義の内容も対象とする
 - 職域保健現場の集団的アプローチによる安全と健康に関する行動の促進
 - ワークモチベーションや生産性向上のためのコミュニケーション戦略（グループファシリテーション、共学的アプローチなど）
 - 組織構造や組織コミュニケーションのタイプと個人のワークモチベーションや生産性などとの関連

※研究手法については、定量・定性・混合型など問いません。

2. 受け入れ要件の目安

一般入学者および週1日程度の対面指導が可能な社会人入学者については、受け入れ要件はありません。一方、主にリモートでの指導を前提とした社会人入学を希望される場合、2年間の修学期間で必要な成果を確実に上げるために、以下を受け入れの目安としています。以下の項目のうち、2つ以上の項目を満たすこと。

- 想定される研究を行うことができるフィールドを確保できている。
- 定量、定性、混合型などの研究手法を理解している、あるいは自己学修意欲が高い。
- 何らかの学術論文を執筆、あるいは学会発表をした経験がある。

問い合わせ先：安全衛生マネジメント学 代表メールアドレス
j-2knkyo@mbox.health.uoeh-u.ac.jp